

事務事業評価シート(平成22年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名
05401	ほたる祭り観光イベント事業	産業振興課	観光推進室	中村良治	守屋 英彦
	一次評価年月日	平成 23 年 6 月 15 日	連絡先(内線)	2148	
	会計区分	事業コード		事業名(歳出予算見積書)	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	一般	特別	0703	観光事業
		一般	特別		#N/A
第四次総合計画後期基本計画 の施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	4章	21世紀に伸びる産業	
	節	(コード選択)	1節	地域産業を活性化する	
	項(基本施策)	(コード選択)	413	地域資源を活かした観光の振興	
	主な取り組み	(コード選択)	4131	ほたる祭りの開催	
	関連する計画等への位置づけ	第四次財政改革大綱	3ヶ年実施計画	主要業務報告	その他
事務期間	(開始) 23 年度 ~ (終了予定)	年度	開始時期不明	終期設定なし	

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。) [Plan2]

①対象(～に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。
住民及び県内外の観光(螢)客
②目的(意図)(～という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。
ほたる祭りと辰野のホタルを楽しんでいただき、観光振興を図る。
③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。
1 イベントとして、開幕イベント(ほたるのお宿うつし、小学生鼓笛隊、辰野中学吹奏楽パレード、南小太鼓演奏、開幕式)、町民総おどり大会(住民、企業、グループ)、ライブパフォーマンス(有志実行委員会)等を行う。 2 辰野駅前通りを中心に土日曜日に歩行者天国を実施する。 3 ほたる祭りの広告宣伝及びキャラバンを実施する。 4 主催は辰野ほたる祭り実行委員会を組織し運営する。

(3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		21年度	22年度	22年度	達成率	22	年度(見込み)
① 指標名 ほたる祭り期間	日	9	9	9	1.00	9	
	目標値設定の根拠	実行委員会ほたる祭り期間の設定					
② 指標名 イベント開催日	日	3	3	3	1.00	3	
	目標値設定の根拠	実行委員会主催イベント開催日					

(4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。 [Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		21年度	22年度	22年度	達成率	22	年度(見込み)
① 指標名 ほたる祭り入込み客	人	189,000	115,800	180,000	0.64	115,800	
	目標値設定の根拠	過去最高値を上回る値に目標設定					
② 指標名 町民総おどり大会参加者	人	2,430	2,225	2,300	0.97	2,225	
	目標値設定の根拠	参加者数					

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

○総事業費(コスト概算) =①+②										※事業費の算定方法		<input type="checkbox"/> 決算書・予算書等に記載の数字		<input type="checkbox"/> 按分計算による算定	
対前年比										(千円)	平成20年度決算	平成21年度決算	平成22年度決算	平成23年度見込み	
A)その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)											11,780	7,227	7,230	7,088	
B)一般財源(税金)										%	61.4	100	98		
①事業費										(千円)	7,413	3,000	3,000	3,000	
対前年比										%	40.5	100	100		
②人件費の概算										(千円)	4,367	4,227	4,230	4,088	
対前年比										%	96.8	100.1	96.6		
課 長			課長補佐			係 長			一般職員		延べ人数		年間人件費	年間人件費	
H21	H22	H23	H21	H22	H23	H21	H22	H23	H20	H21	H22	H23			
0.04	0.04	0.04	0.33	0.33	0.00	0.00	0.00	0.12	0.12	0.17	0.49	0.50	0.50	0.54	
町職員(正規職員)	0.04	0.04	0.04	0.33	0.33	0.00	0.00	0.12	0.12	0.17	0.49	0.50	0.50	0.54	
臨時職員	人數及び人件費の算出は別シートで計算となっています。 (人件費計算式)シート	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

指標化

←

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある C 減少傾向にある B 変化していない D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	B	A 町が主体となる必要がある C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	A	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかつた D 成果が少なく今後も向上する見込みがない
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	B	A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり
	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	A	A アンケートなど具体的な方法で把握している B 日常業務の中で把握している C 把握していない

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) □を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

今後の展開方針(イを選択した場合のみ□を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業改善の経過

(前年度で記入した事業の方向性の具体化内容についての評価やこれまでに事業改善をした経過を記入します。)

総おどりのバス代補助の見直しを行う。地区への補助なしには、反発あり。実行委員会のバスセットから地元でのバスセットに変える。結果、支出面で削減になる。

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	23年度予算見積書への反映 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
実行委員会での反省事項及びアンケート等のご意見を次回開催に向けて検討する。(駐車場確保、イベント見直し、交通対策など)来年に向けての検討は順次行っているが、結論は出でていない。	〔反映内容〕

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)

ほたる祭りは町の観光事業の重要な位置付け、町民総おどりは商工会女性部のアンケートを基に方向性が必要。実行委員会での結論を踏まえ検討。交通対策上駐車場の確保は必要となってくる。

上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック

- A. 貢献度 大 D. 上位施策なし
 B. 貢献度 中
 C. 貢献度 小

(今後の方向性 □を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

→ **b** 上記 a~e を選択